

令和7年 第2回サービス部会運営委員会 議事録

日時 令和7年6月12日(木) 11時00分～
場所 ユナイテッドトヨタ熊本(株) R325店 2F会議室
出席者 井上 雄一郎 担当理事
中山 英治 運営委員長 小辻 貴裕 副運営委員長 黒木 良一 副運営委員長
工藤 浩則 委員 工藤 真二 委員 金澤 英顕 委員 福山 晋平 委員
渡邊 和憲 代理 和哥山 誠 代理
熊本運輸支局 首席技術専門官 馬場 晋 様
一般社団法人熊本県自動車整備振興会 専務理事 緒方 勝行 様
(株)熊日広告社 佐藤 直樹 課長 入江 潤一郎 様
事務局 松本 伸二専務理事 羽田野 晃央事務局長 住本 未佳課長

○井上担当理事 挨拶

みなさんこんにちは。ユナイテッドトヨタ熊本の皆さんに協力いただきこのような場所を提供いただき感謝申し上げます。本日は熊本運輸支局の馬場首席、整備振興会の緒方専務理事にもご参加を頂きありがとうございます。

サービス部会もメンバーが一新しまして、令和7年度の新しいサービス部会が開催されることに心強く思っております。サービス部会では、コロナ禍前に新店舗の視察を行い、エンジニアの働く環境改善をテーマに知見を深める活動を行ってまいりました。ここ数年、その活動ができておりませんでした。今回、各販売店の知恵の入った、高効率の新サービス工場を見学させていただき、部会のメンバーとも共有しながら、自社に持ち帰り、取り込んでいただければと思います。

また、この運営委員会で学んだこと、教えていただいたこと等を、次回の部会において各販社のメンバーの皆さんへ情報として発信するといった役割も担っていただきたいと思います。

その他には、人材不足の課題解消としてのエンジニアの魅力発信プロジェクトにつきましては、自販連と整備振興会と連携して、高校生や専門学校生を対象に自動車整備の仕事の魅力を色々と知恵を絞って発信していきたい、と思っております。皆さんからの活発な意見や情報交換を今後ともよろしく願います。

○中山運営委員長議事進行

ユナイテッドトヨタ熊本(株) 黒木取締役より、ルート325店の成り立ちについて資料を基に説明があった。ルート325店は、カローラ菊池店と大津店を合併させた店舗であり、各店舗のこれまでの現状と今後の店舗の役割について説明。

宮本店長

目指すべく3つのハブについては、まだこれからです。地域の皆様と繋がっていくお店を目指したい。新店舗としての認知度が低いいため、もっとCMをして来店客を増やしたい。よろしく願います。

平野サービスマネージャー

新規のお客様が割合多く来店されるので、いかに効率よく対応していくかが今後の課題。

店舗データ:保有台数 約 5,300 台 上半期の新車台数 150 台、車検 150 台/月

2つの店舗を合併したので、店舗内のコミュニケーションを上手にとりながらやっていきたい。

次に 店舗視察並びに工場視察

店舗・工場視察の後、会議室にて各委員からの意見交換がされた。

議題1、工場視察を終えて

納車前のショールームの設備 およそ 5,000 万円くらいか。

菊池店・大津店の既存客の 2 割程度は近隣のC店舗に移られた。それでも、在庫状況は 2 週間先まで予約で埋まっている。加えて、新規客の来店もある為、出来る限り対応したいと考えている。特に最初の入庫受付時を大切に考えている。

店舗の人員は？ サービススタッフ 10 名 (エンジニア7名)

販売スタッフ8名、総勢22名 (別:洗車アルバイト3名)

目標台数: プロケア 180~200 台/月、12点は 150 台/月

車検:ほぼクイック車検(1時間)のみ 待ちのお客様は8割くらい

低年式の車の入庫が少ない(見積もりが少ない)ここを増やしていきたい。

※時間の都合もあり各運営委員の感想・新設備関係については次回部会にて発表していただく

議題2、熊本県下新車ディーラー整備士の魅力発信イベント 実施計画案について

(株)熊日広告社 佐藤課長より資料をもとに企画説明があった。

前回の振り返りについて 高校生を対象

●広報施策の展開

JR 九州・熊本市電 中吊ポスター窓吊りポスター、WAO ビジョン 15秒 CM
インスタグラム、ポスター印刷 B3 ヨコ、リーフレット印刷 A3 サイズ2つ折り
クリアファイル A4 サイズ、趣意書 A4 サイズ、

発送 熊本県内の効率・私立 高校86校 進路指導の先生方へ展開

クリエイティブ他、9月からの展開(8月末到着)

実績は毎月約¥100,000 の費用で活用

2024年8月~2025年1月の6か月 805,646 回の表示 5,170 回のクリック

若干少ないように思えた結果

今年度のも引き続き継続

- 1.エンジニアを目指す学生が不足している
- 2.若者の職業選択における整備士の魅力が低いのでは。
- 3.通年を通して整備士の仕事についての意識づけ

※7月からの就職採用活動に併せ実施スケジュールを早めたい

・井上担当理事

昨年の企画の反省から企画を全面的に見直し、クリアファイル(+魅力訴求チラシ)を全部の高校生徒に配布してはどうか。中の紙は破棄されるかもしれないが、「このクリアファイルいいよね」と思っただけであれば、それで印象に残る。試算をお願いします。

●クリアファイル今年度版を作成 中に趣意書及びリーフレット入れて、B3 ポスターとともに、県内 85 校約 4,600 名の生徒に配布する

※見積りを確定後、中山運営委員長・事務局・熊日広告社で決定し発注する

- ・文言は、Q「文系・・・でも整備士になれますか」 A「志があればなれます」
- ・採用関係:ヤングハローワーク通しでないといけない。新卒採用は必ず登録が必要。
(詳細は、次週の人材コンプラ部会で確認)

整備振興会 緒方専務理事より、B3 ポスター文言の修正依頼があった。

「大好きなくまもとで、自動車(ディーラー)の整備士になる！」 ※ディーラー文言削除

その他:実施項目

次回開催時は、熊本県教育庁 県立学校教育局 高校教育課を通じて、参加できる高校の先生方を招いて工場見学を実施したい。

次回開催日は、それに伴い後日案内をすることで了承

予定として7月31日(木)8月1日(金)7日(木)8日(金)28日(木)29日(金)のいずれかで。

見学工場:ネットヨタ熊本株式会社 本社工場

公取協から注意喚起の説明 添付資料参照

下請代金支払遅延等防止法に掲げる行為に該当する違反行為に対する勧告

不当な経済上の利益の提供要請の禁止 無償での代車の提供

九州運輸局熊本運輸支局 馬場晋首席から

佐賀県において高校2年生に対して行ったアンケート(意識調査)を基に説明があった。

なりたい職業について、整備士との意識はまだまだ低く、整備士の魅力を発信するためにもこの会議は素晴らしい内容でした。

各学校に訪問し先生方とのパイプ役として話をする中で、インターンや社会見学、出前講座等の話が出ます。引き受け可能であれば、是非、お願いしたい。

クルマに興味を持っていただく手段として、HSR九州や、オートポリスに学生を呼んでレース体験してもらうこと等、出来ればと考えております。

そういった機会があれば、ご協力よろしくお願い致します。

その他、各指標については後程参照して頂く

以上で、第2回サービス部会運営委員会は終了した。